

前回の課題はいかがでしたか？完成しましたか？家にあるもので工夫する必要がありましたし、皆さんの自主性に任せた課題だったと思います。一ヶ月で仕上がった人もいるかもしれませんが、始めてみたけれど計画より大変だった、うまくいかなかった、という人もいるでしょう。私も5月には学校が再開して、皆さんにも作品にも対面できると思っていましたが、もう少し自宅学習が続くようです。現実を受け止めた上で、何が出来るのか考えていきたいと思います。

●課題①

さて、今回はまず、前課題の自己評価をしてください。B5 程度の紙に下記の項目を書いてください。

- 1 クラス・番号・氏名
- 2 題名
- 3 コンセプト
- 4 材料、道具
- 5 工夫したところ、難しかったところ
- 6 ここに注目してね！
- 7 制作を通して発見したこと
- 8 反省点
- 9 課題全体を通して 5 — 4 — 3 — 2 — 1

●課題② <自由制作>

もう一つ作品を作ってください。前回、教科書を参考にするように書きましたが、かたくろく考えずに家でできる範囲で工夫してください。3週間ですから授業で考えると、2時間×3日＝6時間程度で考えてください。そんなにたっぷりありませんから立体や映像は難しいかもしれませんが、もし前課題が途中であればプラス6時間で発展させる・完成させる、でも良いですし、別のものでもかまいません。

自宅で出来る範囲のものを考えて、基礎的なこと、演習のようなものでも良いと思います。長い目で見て自分のためになることを選んでもらいたいと思います。学校が再開したときに持参できて、進み具合がきちんと分かるようにしておいてください。立体作品も持参できるものにしてください。強度と重量には気をつけましょう。もろいとか重過ぎると扱いづらくなります。前課題でレポートを選んだ人も、今回は何か作ってみましょう。

●課題③

B5 程度の紙に、課題②の制作日誌(クラス・番号・氏名を記入)を書いておいてください。

- 1 月日
- 2 作業予定
- 3 作業内容の詳細
- 4 次の作業までに準備しておくこと
- 5 反省、感想

※休業延長の程度によっては作品持参ではなく、郵送(作品実物あるいは作品の写真)で提出となる可能性もあります。折りたためる厚さの紙を選ぶ等、工夫してください。実物を郵送できる場合も、前回の課題についても提出物すべての写真を撮り手元に残しておいてください。